

# 海外での取り組み

海外においても、各地のお客様や地域社会とのつながりを大切に  
地球環境保全や教育・文化に貢献するさまざまな活動を展開しています。



ドイツ

## 「オフィスFWシリーズ」が ドイツ環境ラベル ブルーエンジェル認定を取得

2016年3月に発売した「オフィスFWシリーズ」は、環境ラベルのエコマーク（日本）とブルーエンジェル（ドイツ）の相互認証協定を活用し、ブルーエンジェル認定を取得しました。「オフィスFWシリーズ」は、この協定を活用した、初の画像機器（複写機・プリンタ）となりました。



ブルーエンジェル認定のロゴ

取得機種：  
「ComColorFW5230/5231」  
（オフィスFWの欧州仕様）



アメリカ

## 環境評価システム「EPEAT®」への 登録機種を拡大

米国の政府調達要件にも採用されている環境評価システムEPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) に対応し、2017年4月現在10機種の登録に拡大しました。環境負荷の低い原材料の使用や設計、回収・リサイクルに至るまでの製品ライフサイクル全般におよぶ環境配慮と環境に関するデータ開示、企業としての環境活動などの項目が評価され、シルバー基準に登録されました。



EPEAT (シルバー) のロゴ

〈EPEAT登録機種〉

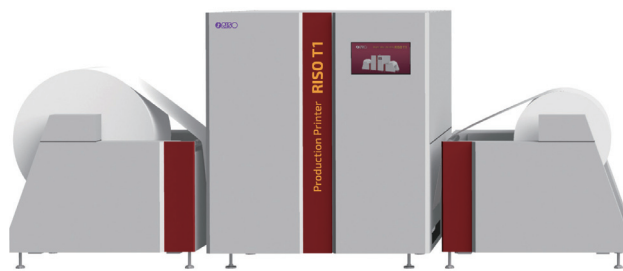
EZ221U、SF5450、SF5130、SF9450、FW1230、FW5230、FW5231、FW5000、GD9630、GD7330



ドイツ

## 開発コンセプト機を参考出品

新事業の可能性を追求する取り組みとして、2016年6月にドイツのデュッセルドルフで開催された、世界最大級の印刷総合見本市「drupa2016」に、ロール紙を使った帳票印刷用途向けフルカラーインクジェットプリンター「RISO T1」を開発コンセプト機として参考出品しました。



「RISO T1」



COLUMN



モロッコ

## オフィスで「COP22」を サポート

2016年11月にモロッコのマラケシュで開催された第22回国際気候変動枠組条約締約国会議（COP22）に、RISOフランスが協力。2015年にパリで開催された「COP21」での大量印刷の実績と環境性能が高く評価され「COP22」でもオフィス5台を貸出し、契約、条約関連などの多数の印刷物の出力と保守サポートを行いました。

